

産業技術高等専門学校 学生広報チーム（荒川）より

IEP(インターナショナルエデュケーションプログラム)の報告です！

9月4日から9月13日の約10日間、IEPの活動でアメリカのシアトルに行ってきました。このIEPとは International Education Program の略で、海外の家庭に実際にホームステイをしたり、現地の博物館を見学したりすることで、海外の文化に触れることを目的とした活動です。私が、一番印象的であったことは、なんといっても現地の人とコミュニケーションをとったことです！ホストファミリーと初めて対面したときは緊張でうまく話すことができませんでした。しかしホストファミリーの皆さんが親切に接してくれたおかげで、少しずつコミュニケーションをとれるようになって、最後にはジョークを言い合えるほどにもなりました！

画像は、ホストファミリーの方々と公園に行ったときの写真です。公園では、バレーボールやサッカーなどをして遊び、公園から帰った後には



カードゲームをしたり、ビデオゲームをしたりしました。

この研修を通じて、感じたことは、アメリカはとにかく大きいということ！

ご飯のサイズや洋服のサイズではありません！一番大きいもの、それは心です。

人を受け入れる心、相手を思いやる心、すべてがとにかく大きい！海外というものを
見て、肌で感じることで確実に見える世界が変わります！！私もすこしは心が広くな
ったかなー？そんな気がします！！

報告は以上ですが、ここでは多くは語るできません…

ですので！！！！海外の文化に触れて広い世界を見てみたい！という方はぜひ産業技
術高専に入学し、自分の目で世界を確かめてみてください！

※ 画像に写っている方々からは掲載の許可をいただいております。